

教育研究コロキウム

コロキウム…研究発表・人々が集まって話し合いをすること

25年3月16日(土)は前回(平成23年7月7日)好評だった戸田先生をもう一度お招きし、折り紙ヒコーキの折り方、競技大会を開催しますので、ご興味のある方はどんどん荒川キャンパスHP <http://www.metro-cit.ac.jp/> から参加申し込みして下さい。

大募集!



嬉しそうな田村副会長

過去の講演のご紹介(広報誌No.7より抜粋)

☆宇宙から飛ばす紙ヒコーキ

平成23年7月7日(木) 16:45~夕黎ホールにて

講演者・日本折り紙ヒコーキ協会 会長戸田拓夫さん
室内滑空時間競技ギネス記録保持者。(http://www.oriplane.com/)

A-4の松本君がまだ小学校1年生の時に紙ヒコーキの本を読んで作ってみたところ、どうしてもスペースシャトル型のヒコーキが折れない!と、直接この本の作者戸田さんに聞きに行き、それからずっと交流を続け、今回、松本君の紹介で講演を依頼したそうです。

宇宙から燃え尽きずに地球に届くようにするにはどうすれば良いかの実験の話(紙はガラス加工され、マッハ7に耐える。スペースシャトル型で、紐をひっぱれば真ん中が膨らむ仕組みに作る…)また、コンテストで滞空時間を長くするための投げ方や、適した紙の材質、折り方等の説明と続けました。お話の後、実際にB5紙を折って作成してみました。今回挑戦するのは②のスカイキング。お勧めランキングは

- ① スペースシャトル (宇宙から飛ばす紙ヒコーキ)
- ② スカイキング (滞空時間が長い) ←戸田折りと呼ばれる
- ③ はばたきカモメ (はばたきながら飛ぶ)

今回は、急な話で後援会からの参加は15人ほどでしたが、お父様が多く感想を聞くと、「カバンに入れると壊れるのでこのまま電車に乗るぞ!面白かった」「何でもっとたくさん参加しないのだろう。すばらしい内容なのにもったいない…」など。

齋藤(純)先生:年に6回このようなコロキウムを学生対象に催しているが、強制ではない為、参加者が少ない。せっかくの機会なので、後援会の皆さんも参加していただきたい。

東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス
平成24年度 教育研究コロキウム 拡大版
折り紙ヒコーキを楽しもう!
開催日時 平成25年3月16日(土) 10時30分から(17時終了予定)
場所 本校夕黎ホールおよび体育館3Fアリーナ
参加対象者 本校学生、保護者、教職員 および地域の中学生とその保護者

教育研究コロキウムの歴史

平成元年に新人教員の研究紹介・教職員が夏休みにした研究発表等、内部の研究交流を目的とし、吉田喜一先生を始めとする研究推進委員会を立ち上げました。一時期、都立工業高専(品川キャンパス)との合併で途切れましたが、齋藤敏治先生が一年後に再開し、三年前からは学生も参加するようになり、昨年より後援会(保護者)も参加するようになりました。(一度参加したら何度でも参加したくなる、リピーターが多いのが特徴です。)

過去に実施した教育研究コロキウムの講演者及び題材

平成22年度(講演数6件)		平成23年度(講演数5件)	
5/18	深谷直樹先生(医療福祉工学コース) 多機能車椅子の開発	4/28	荒金善裕校長(前職で関わられていた事業に関するお話) 夢のITS社会実現に向けて
6/11	山本昇志先生(情報通信工学コース) 情報通信におけるPBL教育(ソフトウェア創造実習)	6/30	今年度荒川キャンパスに新たに赴任した先生3名による講演 高崎和之先生(情報通信工学コース) ラスト1m問題の解決に向けて ~人体通信と電力情報同時伝送~ 真志取秀人先生(航空宇宙工学コース) 今までやってきたお仕事 乾展子先生(一般科・英語) 英語って?日本語って?言語ってどうなってるの?
7/2	門脇光輝氏(愛媛大学大学院理工学研究科准教授) ピストンピン型物体の断面外周の再構成	7/7	戸田拓夫氏 日本折り紙ヒコーキ協会会長 (株式会社キャスト代表取締役社長) 宇宙から飛ばす紙ヒコーキ
11/24	中口俊哉氏 (千葉大学工学部メディカルシステム工学科准教授) コンピュータサイエンスと医工学への応用	10/13	山中望先生(防衛医科大学校外科学講座助教・臨床工学技士) 病院で活躍する医療機器のエキスパート臨床工学技士
12/8	高崎和之先生(航空高専OB、現情報通信工学コース) 高専在学中から今日まで	11/24	中野正勝先生(航空宇宙工学コース) (惑星探査機「はやぶさ」に関連するお話) イオンエンジンとプラズマロケットの研究開発動向
2/2	村西明氏(富士通株式会社事業企画本部ネットワーク イノベーションセンターセンター長代理兼テクノロジー フロンティア室長) 人々の幸せを創るICT ~社会とお客様の豊かな未来のために~		